

健康な子ども

まじめな子ども

思いやりのある子ども

五小だより

第5号

令和7年6月30日

青梅市立第五小学校

校長 松井 良



「やってみよう」

7日の運動会には、たくさんの方に御来校いただき、児童がそれぞれの目標に向けて一生懸命に取り組む姿を見ていただけたことと思います。たくさんの御声援、ありがとうございました。練習の過程において、児童一人一人が、自ら設定した目標を一つ一つクリアして、運動会当日を迎えたことと思います。そこには、「やってみよう」という気持ちが大きく影響したことでしょう。「やってみよう」の気持ちから取り組み始めた結果が、「できた」という充足感につながり、もう一つ高い目標に向けた「やってみよう」につながっていく、自己実現と成長のループを描いていったのだと思います。

本校で研究を進めているウェルビーイング (Well-being) の実現に向けては、四つの因子が重要だそうです。そのうちの一つが「やってみよう」(自己実現と成長)の因子です。幸福度の高い人は、「私は有能である」、「私は社会の要請に応えている」、「私のこれまでの人生は、変化、学習、成長に満ちていた」、「今の自分は本当になりたかった自分である」などの項目において、肯定的な回答をするそうです。「やってみよう」の気持ちが溢れているから幸せなのか、幸せだから「やってみよう」の気持ちが強いのか、これは卵が先かニワトリが先かの関係に近いと思いますが、相関関係として深く関わっています。

学校便りの5月号に書いた、「幸福はダイエットと似ている」の続きで言えば、「幸福は間接的にやってくる」というメカニズムも理解しておかなくてはならないことです。

幸せは、言ってしまうと「気の持ちよう」なのかもしれませんが、「幸せだと思いうことにしよう」と思えば幸せになれるかというと、そう簡単ではありません。幸せという心の状態をつくるためには、何かしらのアクションが必要でしょう。例えば、人に親切にすると、幸せになろうと思って親切にするわけではありません。しかし、親切にしたことで、相手に感謝されてよい気持ちになったり「ありがとう」という言葉から、人の役に立てたという充足感を味わったりして、結果的に幸せになります。この点こそ、幸せになることが、ダイエットをすることよりも難しい点です。ダイエットで言えば、食べ物の量を減らしたり、エネルギー消費を増やしたりすれば体重が減るという物理的関係は割とイメージがしやすいのですが、幸せの場合は、理解しやすい因果関係にはなっていないのです。つまり、「幸せになるための単純な処方箋はない」、幸せになるための直接的なアクションというものはないのだそうです。全て間接的なのです。およそ、幸せとは関係の無さそうなアクションをした結果として、まるで突然の御褒美のように、幸せはやってくるのです。そういう構造になっているのです。逆の言い方をすれば、「幸せになりたかったら、幸せになることを直接的に目指してはならない」のだそうです。

このように、ウェルビーイング (Well-being) のメカニズム理解を進めながら、本校職員は校内研究に取り組んでいます。本校の児童が自己実現と成長のループを描きながら、ウェルビーイング (Well-being) を実現していつてくれたらと願わずにはられません。

令和7年度 7月の行事予定

授業日数 14日

日	曜日	行 事	授業時数(下校時刻)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	SOSの出し方教育始 わかすぎ指導終了(火) 授業参観・保護者会・薬物乱用防止教室(5・6年)	5	5	6	6	5	5
2	水	ステップアップクラス	水4	水4	水5	水5	水5	水5
3	木	集会 授業参観・保護者会(3・4年)	5	5	5	5	6	6
4	金	わかすぎ指導終了(金) 授業参観・保護者会(1・2年)	5	5	6	6	6	6
5	土							
6	日							
7	月	全校朝会 委員会活動④(卒アル写真予備)	4	5	5	5	5委	5委
8	火	社会科見学(4年:玉川上水・リサイクル) 大掃除週間始 わかすぎ面談開始	5	5	6	6	6	6
9	水	ステップアップクラス	水4	水4	水5	水5	水5	水5
10	木	集会 ICT活動②	5	5	5	5	6	6
11	金	避難訓練④	4	5	6	6	6	6
12	土							
13	日							
14	月	安全指導④	4	5	5	5	5	5
15	火	B時程 大掃除週間終 わかすぎ面談終了	B5	B5	B6	B6	B6	B6
16	水	給食終(AM)	水4	水4	水4	水4	水4	水4
17	木	B時程(AM) 水泳指導終(着衣泳) SOSの出し方教育終	B④	B④	B④	B④	B④	B④
18	金	終業式 B時程(AM)	B④	B④	B④	B④	B④	B④
19	土							
20	日							
21	月	海の日						
22	火	夏季休業日始 個人面談① 地域巡り①						
23	水	個人面談② 地域巡り②						
24	木	個人面談③ 地域巡り③						
25	金							
26	土							
27	日							
28	月	個人面談④ 地域巡り④						
29	火	個人面談⑤ 地域巡り⑤						
30	水							
31	木							

最終下校時刻

④	12:25
4	13:35
5	14:40
6	15:30
水4	13:15
水5	14:30
B④	12:25
B4	13:05
B5	14:10
B6	15:00
5委	15:25
5ク	15:40

7月の生活目標
「整理・整とんをしよう」
・ごみの出し方に気をつけよう
・使ったものの後始末をしよう
・身の回りの整理・整とんをしよう



保護者会・個人面談

児童の学校・家庭での様子を情報共有し、共に成長を支える機会にしたいと思います。

児童の成長や幸せにつながる有意義な話合いとなるよう尽力します。

熱中症に注意

熱中症の注意喚起が必要な季節となりました。熱中症対策をしっかりと行っていきます。休み時間の終わりには手洗いだけでなく、水分補給もします。WBGTの指数を測り、危険な指数の場合には、外遊びを制限しています。御家庭でも、水筒を忘れずに持たせるようにしてください。

社会科見学

実物を実際に見て多くのことを学んで来ることと、集団で行動する時の礼儀やマナーを実践することがねらいです。

過日の6月24日には、6年生が国会議事堂や東京タワーを見学しました。7月8日には、4年生が玉川上水やリサイクルセンターを見学する予定です。当日の荷物の準備やお弁当でお世話になります。御理解と御協力をお願いします。